

## 北総鉄道と運賃問題の歴史・北実会の取り組み

年	北総線の歴史	運賃 < 3 km	北総線の運賃値下げを実現する会 (北実会) の取り組み
S54. 3	・北初富～小室運行開始(1期線)	<b>110 円</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「北総公団鉄道運賃値下げを実現する会」結成</li> <li>・約64,000の署名を添えて「運賃値下げ」を関係省庁に陳情(～H12.4)</li> <li>・国会で水野賢一議員が運賃について質問、鉄道局長「当面值上げせず」の回答</li> <li>・通学定期の割引率引き上げを最優先課題として県に要望</li> <li>・2市2村議会に「通学定期割引率引上げ」の意見書提出を求める請願、採択される</li> <li>・利用者の生の声を北総鉄道社長に届けるハガキ作戦を展開、各駅前に大型看板を設置</li> <li>・通学定期助成に2市2村の連携を求める</li> <li>・ニュース No.1「なぜ北総線高運賃」発行(H16.9)</li> <li>・ニュース No.2「成田新高速で運賃は安くなる？」発行(H17.1)</li> <li>・ニュース No.3「通学定期の公的助成を考える」発行(H17.5)</li> <li>・成田新高速鉄道開業時の運賃について情報収集を始める</li> <li>・講演&amp;情報交換会</li> </ul>
S56. 3	<b>運賃値上げ</b>	<b>120 円</b>	
S58. 3	<b>運賃値上げ</b>	<b>130 円</b>	
S59. 3	・千葉ニュータウン中央駅開業 →「北総・公団線」に		
S60. 3	<b>運賃を9.4%値上げ</b>	<b>150 円</b>	
S62. 11	<b>運賃を4.2%値上げ</b>	<b>150 円</b>	
H 2. 1	<b>運賃を7.4%値上げ</b>	<b>160 円</b>	
H 3. 3	<b>運賃を6.8%値上げ</b>	<b>170 円</b>	
3	・京成高砂～新鎌ヶ谷 (2期線)の運行開始		
H 7. 4	<b>運賃を11.0%値上げ</b>	<b>180 円</b>	
H9.4	・印西牧の原駅開業		
H10.9	<b>運賃値上げ(消費税改訂分)</b>	<b>180 円</b>	
H11.10	<b>運賃を10.1%値上げ</b>	<b>200 円</b>	
12			
H12.4			
7	・印旛日本医大駅開業		
H13. 8	12年度以降、北総鉄道の 経常収支が黒字に		
H14.2/5	13～15年度、2期線の債務償還 が猶予(第4次支援策)		
H15. 5			
H16. 7	・公団線部分が「千葉ニュータウン 鉄道」に193億で譲渡される		
9	(うち43億円は県負担)		
H17	16年度、2期線の債務償還再開		
4	北総鉄道(株)の法人税は7億 4千万円		
10	・通学定期公的助成が始まる		
H18. 2	・成田新高速鉄道建設工事着工		